

雪害による犠牲者発生の変因等総合調査(参考資料)

1. 昨冬の犠牲者の傾向(死者・重傷者の全数対象 N=296)
2. 現地ヒアリングの参考結果
3. 主な被災事例の概要等
4. 各地域における取り組み事例
5. 個別被災事例 調査項目

平成20年12月25日

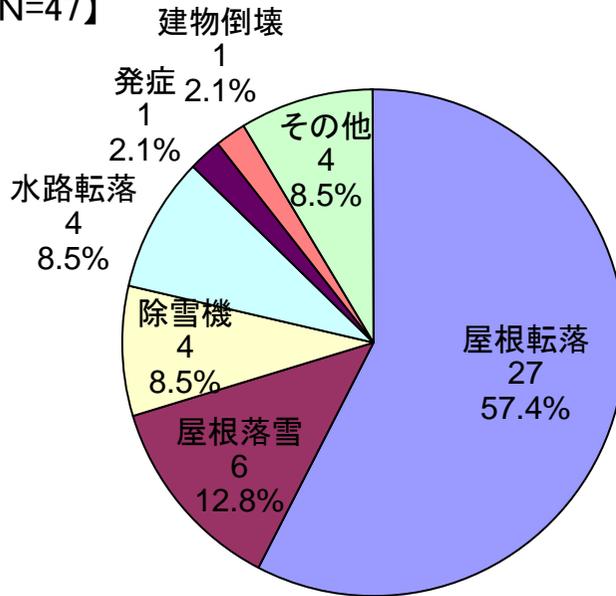
内閣府政策統括官(防災担当)付参事官付
国土交通省 都市・地域整備局 地方振興課

1. 昨冬の犠牲者の傾向(死者・重傷者の全数対象)

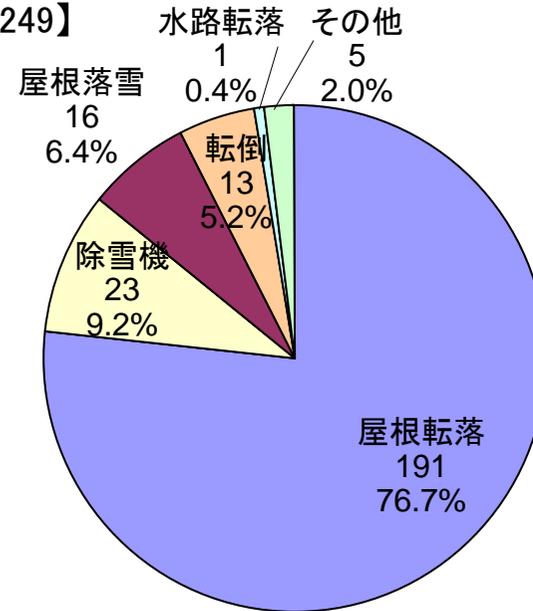
①原因別構成 (N=296)

- 死者は、屋根からの転落が約6割(57.4%)。屋根からの転落、屋根からの落雪、除雪機で約4分の3(78.7%)を占める。
- 重傷者は、屋根からの転落が約4分の3(76.7%)。屋根からの転落、除雪機、屋根からの落雪で9割以上(92.4%)を占める。

【死者 N=47】



【重傷者 N=249】

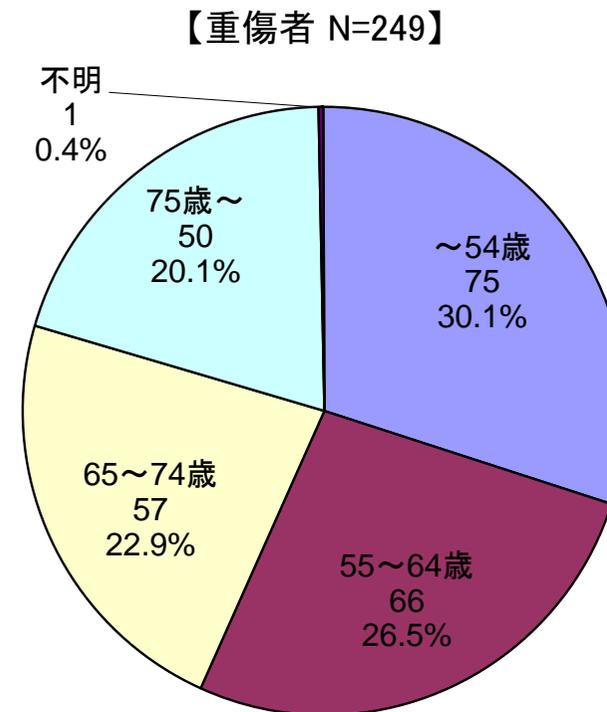
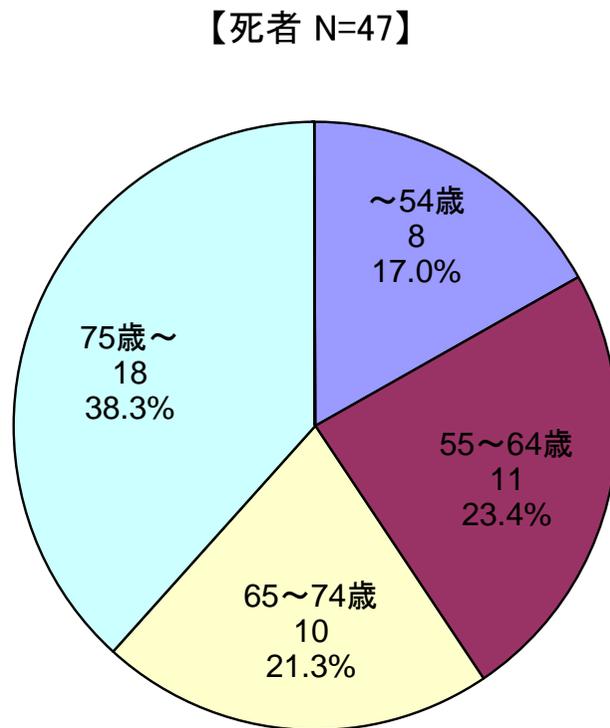


- 屋根転落 : 屋根からの転落による事故(はしごからの転落を含む)
- 屋根落雪 : 屋根からの落雪による事故
- 除雪機 : 除雪機による事故(ひかれる、はさまれる)
- 転倒 : 除雪中の転倒事故
- 水路転落 : 水路、側溝、池への転落事故
- 発症 : 除雪中の心疾患、脳疾患などの発症
- 建物倒壊 : 雪の重さで倒壊した家屋の下敷きになった事故
- その他

(備考) 国土交通省地方振興課から道府県への照会調査(平成20年8月)の結果を基に作成

②年齢別構成 (N=296)

- 死者は、65歳以上の高齢者が約6割（59.6%）。
その高齢者のうち約3分の2が75歳以上、全体でも4割近くを占める（38.3%）。
- 重傷者は、65歳以上の高齢者が約4割（43.0%）。
死者と比較して、54歳以下の割合が約3割と高くなっている（30.1%）。

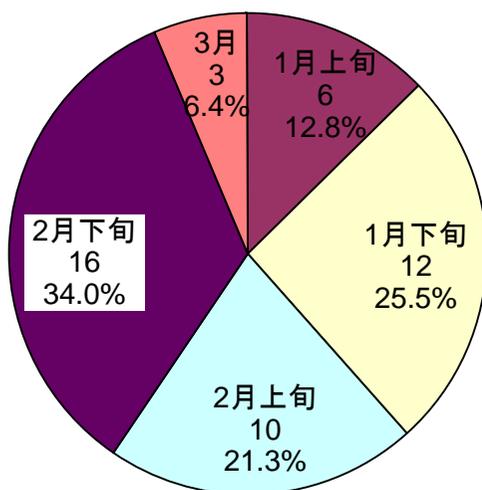


(備考)国土交通省地方振興課から道府県への照会調査(平成20年8月)の結果を基に作成

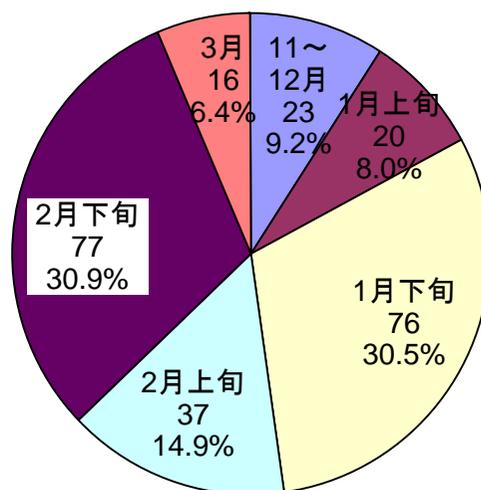
③事故発生時期 (N=296)

- 死者、重傷者ともに、1月下旬及び2月下旬の事故発生が約3割程度と多くっており、この時期は降雪量が比較的多くなっている
- 12月までの事故は、重傷者のみである。

【死者 N=47】



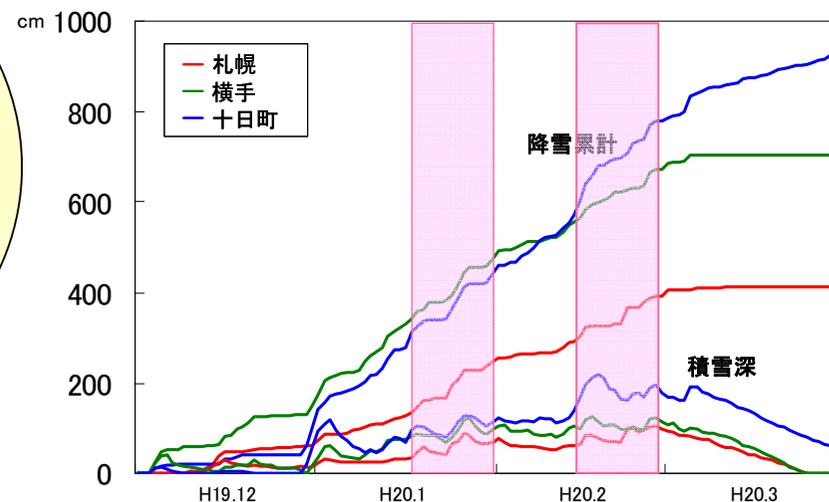
【重傷者 N=249】



(備考) 国土交通省地方振興課から道府県への照会調査(平成20年8月)の結果を基に作成

【昨冬の降雪・積雪の状況】

- 札幌 降雪累計 413cm 最大積雪深 106cm
- 横手 降雪累計 704cm 最大積雪深 126cm
- 十日町 降雪累計 931cm 最大積雪深 219cm

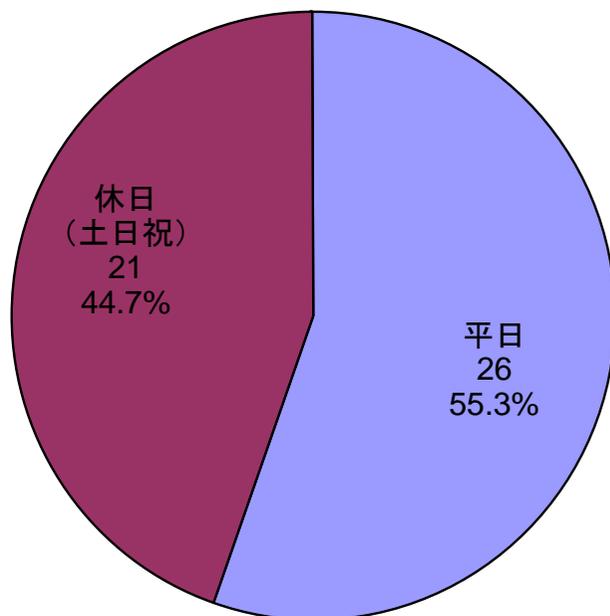


(備考) アメダスデータより作成

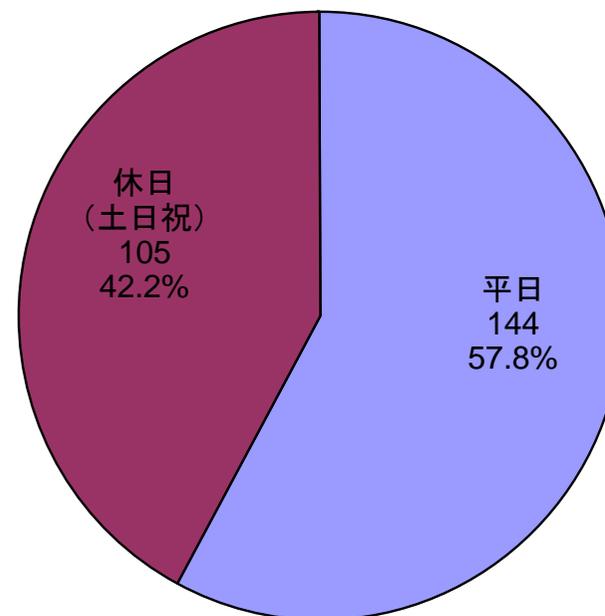
④事故発生の曜日 (N=296)

- 死者、重傷者ともに、休日よりも平日のほうが事故がやや多い。

【死者 N=47】



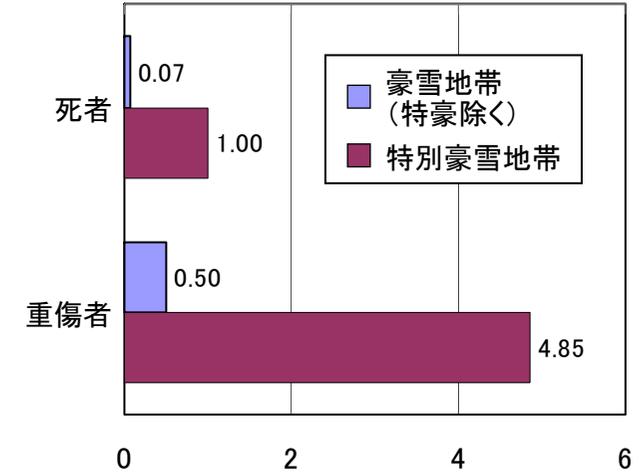
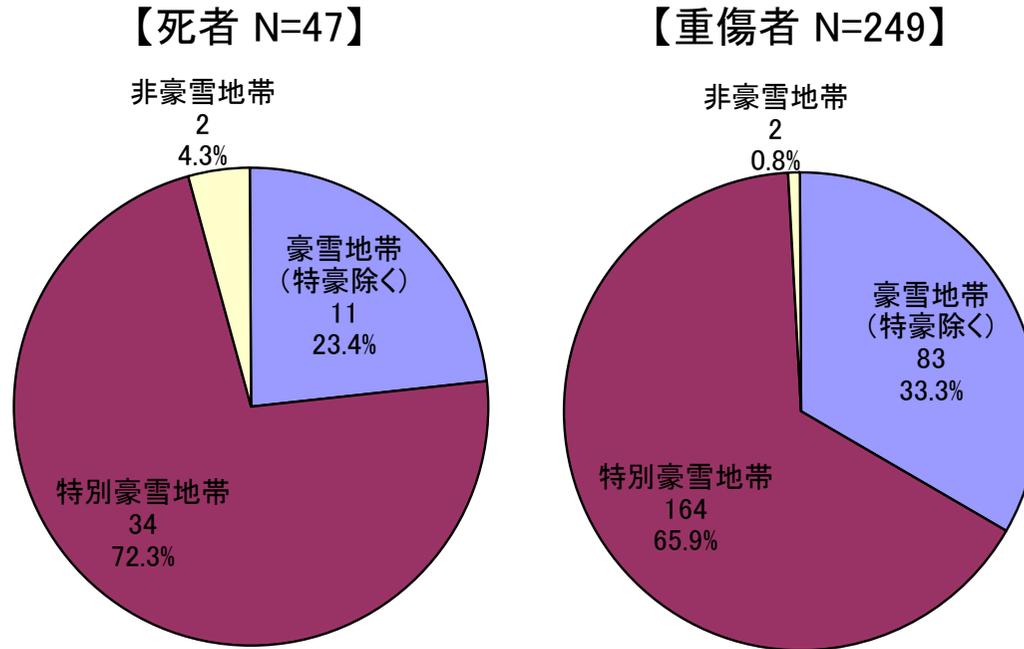
【重傷者 N=249】



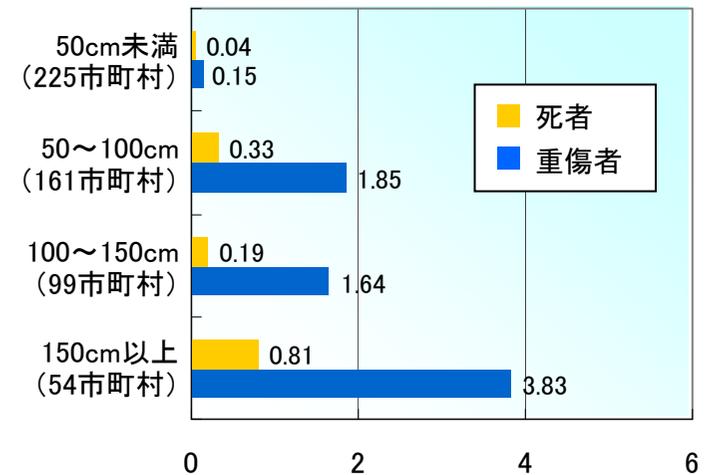
(備考)国土交通省地方振興課から道府県への照会調査(平成20年8月)の結果を基に作成

⑤人口10万人あたりの雪による犠牲者 (N=296)

人口10万人あたりの犠牲者数



昨冬の最大積雪深でみた人口10万人あたりの犠牲者数



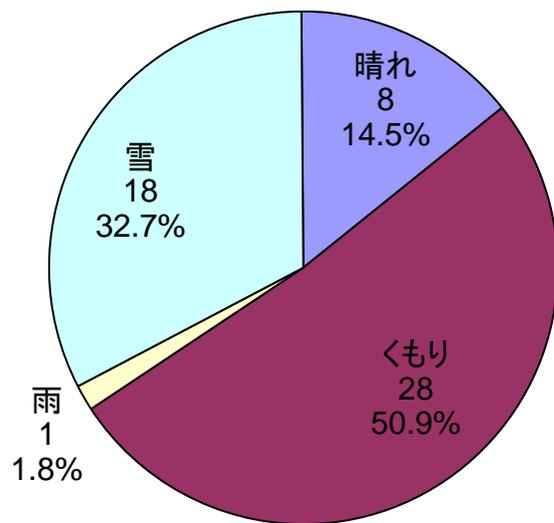
- (備考) 1 「豪雪地帯」に指定されている市町村の犠牲者のうち、全域及び一部の区域が「特別豪雪地帯」に指定されている市町村の犠牲者は、「特別豪雪地帯」として集計し、それ以外については、「豪雪地帯」(特豪除く)として集計
- 2 国土交通省地方振興課から道府県への照会調査(平成20年8月)の結果を基に作成
- 3 人口10万人あたりの犠牲者数の算出には、平成17年国勢調査の値を引用(豪雪地帯20,132千人 特別豪雪地帯3,384千人)
- 4 昨冬の最大積雪深でみた人口10万人あたりの犠牲者数の算出には、各市町村の代表する最大積雪深(平成20年度豪雪地帯基礎調査より)を用いており、データがない市町村は除いている。また、市町村の一部が豪雪地帯に指定されている場合も、市町村全域の人口を用いて値を算出している。

2. 現地ヒアリングの参考結果

①天候、気温、場所(一次ヒアリング事例を対象)

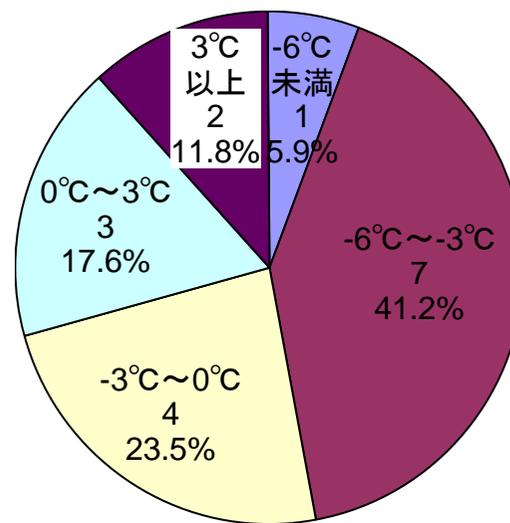
- 一次ヒアリング事例における事故発生時の天候は、くもりが約半数(50.9%)、雪が約3割(32.7%)。
- 天候及び気温と事故発生との因果関係は、今回の調査結果ではわからなかった。
- 事故発生場所は、自宅(敷地内)が5割以上。(不明を除くと66.7%)

【事故発生時の天候 N=55】



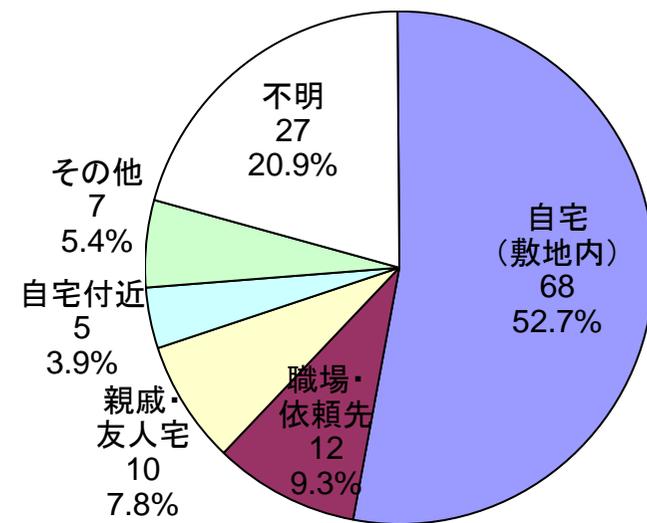
(備考) 一次ヒアリングで天候が不明だった事例を除いて集計

【事故発生時の気温 N=18】



(備考) 一次ヒアリングで気温が不明だった事例を除いて集計

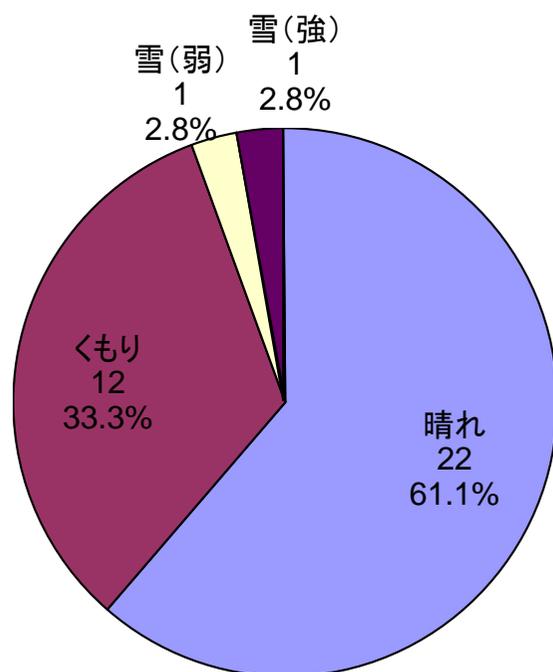
【事故発生場所 N=129】



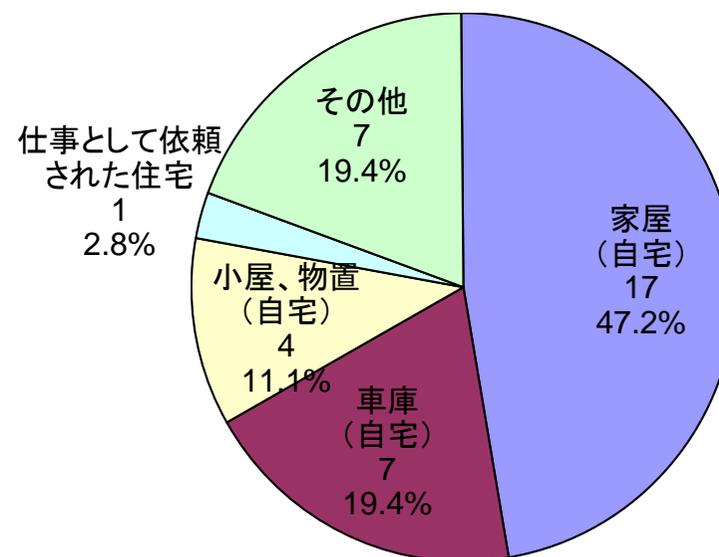
②天候、場所(二次ヒアリング事例を対象 N=36)

- 二次ヒアリング事例における事故発生時の天候は、晴れが約6割(61.1%)、くもりが約3割(33.3%)であり、降雪時の事例は2件と少ない。
- 事故発生場所は、自宅(家屋、車庫、小屋・物置)が約4分の3(77.7%)を占める。「その他」は、隣の貸家、隣家の敷地、親戚宅、自宅近くの倉庫前、高校のグラウンド(除雪機の事故)など。

【事故発生時の天候 N=36】



【事故発生場所 N=36】

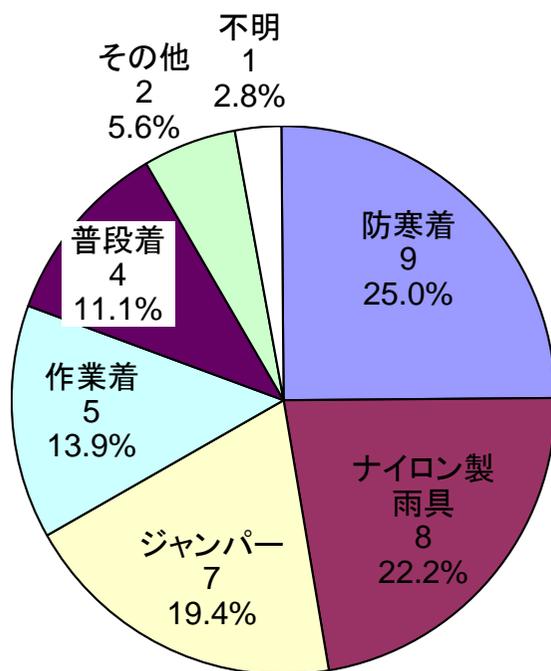


(備考) 二次ヒアリングで被災者本人または家族から聞き取りをした天候をもとに集計

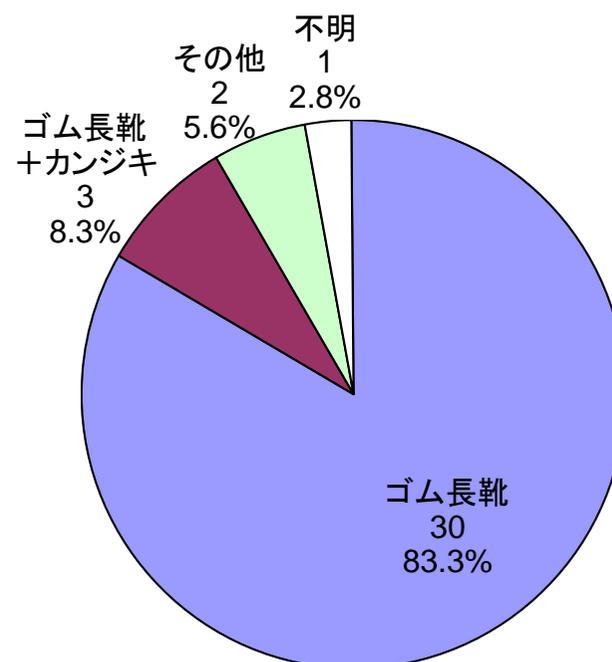
③服装、履物(二次ヒアリング事例を対象 N=36)

- 事故発生時の服装は、防寒着が4分の1(25.0%)、次いで、ナイロン製雨具及びジャンパーが約2割、作業着及び普段着が約1割。
- 事故発生時の履物は、約9割がゴム長靴(91.6%、カンジキと一緒に含む)。

【事故発生時の服装 N=36】



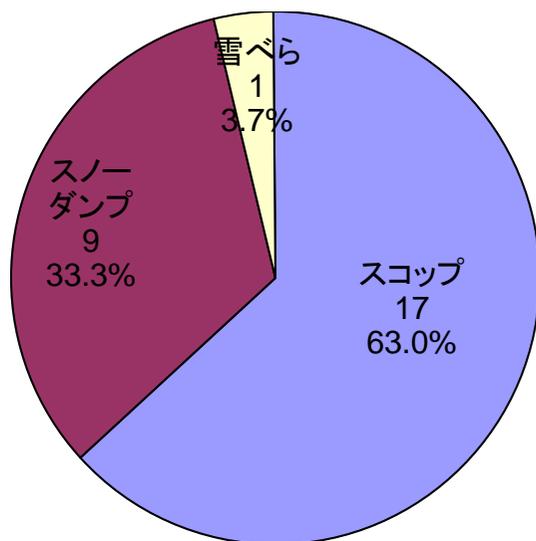
【事故発生時の履物 N=36】



④雪下ろしの道具(二次ヒアリング「屋根転落」事例を対象 N=27)

- 事故発生時の雪下ろしの道具は、約6割がスコップ(63.0%)、約3割がスノーダンプ(33.3%)。
- 屋根の上からの転落とはしごからの転落では、道具の種類に大きな差はない。(グラフ略)
- はしごからの転落事故(12件)では、脚立とアルミ製はしごが多くなっている。

【雪下ろしの道具 N=27】



(参考)

スコップ

アルミ: 10件

鉄: 4件

アルミ+プラスチック: 2件

プラスチック+鉄: 1件

スノーダンプ

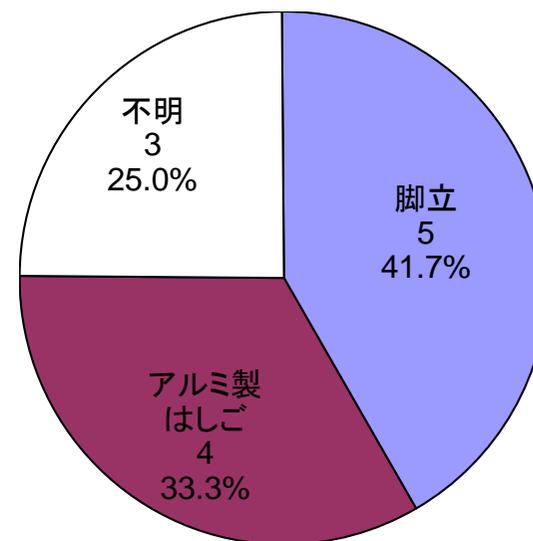
アルミ: 3件

プラスチック: 3件

鉄: 2件

ステンレス: 1件

【はしごの種類 N=12】



(備考) はしごからの転落事故のみを対象。

3. 主な被災事例の概要等

(1) 被災事例の概要

① 屋根の上からの転落事故の例

◆ 屋根の雪が滑り落ちてきてバランスを崩して転落

(重症 50歳代 男性 新潟県)

- ・ 落雪式屋根の小屋で、トタンが古くなっているため、雪が落ちずに1m以上屋根にたまっていた。
- ・ 屋根の上に積雪を30cmくらい残して雪下ろし作業を終えたところ、気温が暖かく、雪がゆるんだようで (晴れ、午後3時) 屋根の雪が一気に滑り落ちてきて一緒に転落した。
- ・ 屋根の下には水路があり、その近辺だけは積雪がなく、その場所に転落して腰を強打した。
- ・ 妻が近くで野菜を掘り出していたため、発見は早かった。

◆ スノーダンプでの作業がきっかけで転落

(重症 70歳代 男性 新潟県)

- ・ 朝9時過ぎから、1人で高さ4mの屋根に上り、スノーダンプ(鉄製)で20cm積もった雪を除雪していた。
- ・ スノーダンプが古かったため、軒先で雪を下に投げ落とす際に、スノーダンプに雪がくっついてしまい、体ごと一緒に持っていかれた。高齢で踏みとどまる力がなかった。
- ・ 家の周辺は除雪しており、コンクリート路面のところに転落し腰を強打した。家族がすぐ気づいた。

◆ 屋根の上でスリップして転落

(死亡 80歳代 男性 山形県)

- ・ 屋根の積雪は30cmほどであったが、下に止める車の上に雪が落ちないように、16時頃から被災者が1人で1階屋根に上り、スノーダンプで雪下ろしをしていた。
- ・ その後、息子が帰ってきて、被災者は西側の屋根で、息子は反対側の屋根で雪下ろしを始めた。
- ・ 2人で作業を始めて少したった頃、被災者が足を滑らせたともみられ、屋根から1.2m転落し、その後地面の雪で滑って隣地境界のブロック塀に衝突した。息子がすぐに気づいたが頭を強く打っていた。

②はしごからの転落事故の例

◆はしごの足が地面で滑って、はしごと一緒に転落

(重症 60歳代 男性 秋田県)

- ・ 自宅の車庫(カーポート、高さ3m)の雪下ろしをするため、1人ではしごをかけて上っていた。
- ・ はしごの足が後ろに滑り、はしごと一緒に転落。屋根雪は60cm、車庫周辺は積雪なし(除雪後)。
- ・ はしごの足についている滑り止めのゴムは冬はほとんど機能しない。
- ・ いつもは軽トラックではしごを固定しているが、このときは固定していなかった。
- ・ 転落した後は動くことができず、携帯電話で自宅内の家族に連絡をして助けてもらった。

◆はしごから屋根に移動する際に転落

(重症 50歳代 男性 秋田県)

- ・ 自宅屋根(通路部分)の雪下ろしのため、1人で脚立(果樹作業用、高さ1.8m)に上がっていた。
- ・ 脚立の上から屋根の雪を落として足場を確保した後、脚立からとび移ろうとした。足は屋根にかかったが体重移動がうまくいかず、後ろに下がってしまった。
- ・ はしごは固定しており、倒れなかったが、足が脚立にはさまってしまい骨折。

◆はしごの上から雪庇を落としていてバランスを崩し転落

(重症 50歳代 男性 青森県)

- ・ 夫婦でカーポートの屋根を除雪。自然落雪式だが雨どいに雪がひっかかって落ちてこなくなった。
- ・ 被災者は脚立(高さ1.5m)の一番上に乗り、直上よりやや離れた場所に腕を伸ばしてカーポートの屋根雪(雪庇)を除雪していたところ、バランスを崩して腰部から落下。下はコンクリート。

③屋根からの落雪による事故の例

(死亡 80歳代 男性 山形県)

- ・夫婦2人で家の中にいたが、落雪の音がしたので午前10時半頃に被災者が1人で様子を見に行った。
- ・その後、午前11時ごろに妻が雪の落ちる音を聞いた。
- ・お昼になって呼びに行ったところ、縦8メートル、横2.7メートル、深さ30センチの融雪用水槽の中で身体全体が約70センチの雪に埋もれていた。
- ・融雪用水槽は、屋根から落ちる雪がそのまま水槽に落下し、融かせるような位置に設置されていた。

④除雪機による事故の例

◆トラクターが動き出して下敷き

(死亡 50歳代 男性 北海道)

- ・被災者は30年間道路除雪に従事しており、これまで自宅の除雪作業は妻が一人でトラクターで行っていたが、昨年は道路除雪をせず、自宅にいたため、自分で家(倉庫)の除雪作業を行った。
- ・一週間くらい吹雪が続き、積雪も多かった。久しぶりに晴れたので除雪作業を行った。
- ・農機具倉庫と道路の間をトラクターで除雪作業中、バケットの雪をとるため、ギアをニュートラルに入れたが、**振動によりギアが入り**、前進してきてバケットにはさまれて死亡したと考えられる。

◆雪詰まりを取り除こうとして巻き込まれ

(重症 40歳代 男性 新潟県)

- ・雪山の雪を除雪し終えた頃、除雪機のシューターとオーガの間に雪が詰まった。
- ・作業効率が落ちるため**エンジンは止めなかったが**、オーガの回転を止めたつもりだった。
- ・雪詰まりを取り除く棒がなかったので、**手で取り除こうとして指を巻き込まれてしまった。**

⑤水路等への転落事故の例

(死亡 60歳代 男性 北海道)

- ・ 17時頃に融雪槽に投げ入れているところを近所の人が目撃している。
- ・ 発見時は、融雪槽の安全柵は取り外されていた。
- ・ 22時過ぎに妻が帰宅し、被災者がいなかったのであちこちに確認し、通報を受けて駆けつけた警察署員により、自宅敷地内の融雪槽の中で発見。
- ・ 発見時、融雪槽に電源は入っており、長靴とスコップも融雪槽の中にあった。

⑥除雪に伴う発症の例

(死亡 50歳代 男性 山形県)

- ・ 自宅の1階屋根(高さ4m)の上で、雪下ろしをしていたところ、急に座り込んで倒れた。
- ・ 向かいの人が、倒れるところ見ており、119番通報したが、約1時間半後に死亡。
- ・ 屋根に上がってすぐに倒れており、ほとんど作業はしていない。
- ・ 父親は本人に、この日は天気がよく暖かったため屋根に上がらないようにと言っていたが、気づかないうちに上がっていた。

⑦雪による建物倒壊の例

(死亡 10歳代 男性 広島県)

- ・ カーポートが雪の重みで傾き、勝手口のドアにもたれかかって、少し開いた状態で閉まらなくなっていた。
- ・ 被災者が屋内からドアにもたれ掛ったカーポートを押し上げようと作業していたが、さらにカーポートの上に母屋の屋根から落雪があり、その反動でドアが閉まって体を挟まれた。

⑧その他(除雪中の転倒)の例

(重傷 40歳代 男性 山形県)

- ・ 父親が屋根の雪を下ろし、被災者が下で雪を融雪溝に投入していた。
- ・ 朝の8時頃から作業を開始し、9時頃に凍結したスロープ状の足場で、融雪溝のグレーチングを外そうと持ち上げたところ、バランスを崩して転倒した。

(2) 雪害以外の被災事例(一次ヒアリングより)

※以下は、第一次ヒアリングで各関係機関から得た各地域の状況を抜粋したものであり、雪国全般の傾向を述べたものではない。

◆雪道での歩行中の転倒

- ツルツル路面での歩行中の転倒が多い。観光客の転倒事故も多くなっている。
- 午前9～10時の融けはじめる頃、午後3～4時の凍りはじめる頃に転倒事故が集中する。
- 雪道での転倒は高齢者が多い。骨折して、転倒事故から寝たきりになるケースもある。
- 玄関先や敷地内での転倒も多い。

◆自動車のスリップ事故

- 雪の降りはじめは、慣れていないせいか交通事故が多く、雪に慣れてくると事故も減ってくる。
- 湿った雪ほど車は滑りやすい。少し融けた水がスリップの原因となるため、朝方の朝日が差しはじめた頃に事故が起きやすい。
- 路面が凍結した時に交通事故が多い。特に朝方と夕方の通勤ラッシュの時。
- 自動車のスリップ事故は、スキー客を中心に多い。4WDやスタッドレス、チェーンへの過信が一因。

◆雪山による山岳事故・雪崩

- 冬山登山では、天候をよく確認しなかったために事故となることが多い。
- 雪崩事故はスキー場が多い。発生件数は雪の量次第である。
- 各登山口で年末年始に注意喚起の呼びかけ・チラシ配布等を実施。一部で、登山指導・相談所設置などを行っている。

◆スキー等のレジャーの事故

- スノーボーダー等の遭難や転落は、立入禁止区域を滑っていたために起こることが多い。
- スノーボードで転倒して頭を打ったり、スキーヤー、スノーボーダーどうしの衝突事故が多い。

4. 各地域における取り組み事例

視点① 必ず2人以上で

「地域コミュニティで協力して雪害防止」
「2人以上で」注意喚起

(市民の皆さんへ)

力をあわせ地域ぐるみで雪害を防ぎましょう。

天気予報によりますと、冬型の気圧配置や気圧の谷の影響で、まだしばらく降雪が続きますので、引き続き除排雪作業に御協力をお願いいたします。
なお、除排雪に当たっては、次のことに注意してください。

- ① 雪おろしの際は、二人以上で、お互いに注意しあいながら行ってください。
特に、高齢者の事故が増えますので十分注意しましょう。
- ② 流雪溝は決められた時間とルールを守り利用しましょう。
また、流雪溝を使用した後は、しっかりと蓋を閉めてください。蓋が開いたままでは、大きな事故につながります。
- ③ 側溝や、農業用水路への投雪は、水害防止・防火用水確保のためやめましょう。
- ④ 一人暮らし、高齢者世帯や季節就労で留守家庭などの除雪には、地域みんなで協力しましょう。
- ⑤ ビニールハウスの側溝や果樹の枝折れ防止のため、早めの雪処理を徹底しましょう。
- ⑥ 消火栓やポンプ置場は、みんなで除雪に協力し、万が一に備えましょう。
- ⑦ 地震や火災など万が一の災害に備え、避難口を確保しておきましょう。
- ⑧ 積もった雪で、車と人がお互いに見えにくくなっています。安全確認を十分にし、交通事故は起こさない、また避けないようにしましょう。
- ⑨ 気温が上がると屋根や樹木から雪が落ちることがありますので、軒下や高い樹木の下を歩くときは、十分注意しましょう。
また、雪崩の危険がありますので、傾斜地には近づかないようにしましょう。

平成20年2月 湯 沢 市

資料：市民向けチラシ(湯沢市提供)

市町村におけるボランティア休暇の制度

【ボランティア休暇】
職員が自発的に、かつ、報酬を得ないで次に掲げる社会に貢献する活動を行う場合で、勤務しないことが相当であると認められるとき、一年において**5日の範囲内の期間**で得られる休暇。

ア 地震、暴風雨、噴火等により相当規模の災害が発生した被災地又はその周辺の地域における生活関連物資の配布その他の被災者を支援する活動
イ 身体障害者療護施設、特別養護老人ホームその他の主として身体上若しくは精神上の障害がある者又は負傷し、若しくは疾病にかかった者に対して必要な措置を講ずることを目的とする施設であって市長が定めるものにおける活動
ウ ア及びイに掲げる活動のほか、身体上若しくは精神上の障害、負傷又は疾病により常態として日常生活を営むのに支障がある者の介護その他の日常生活を支援する活動

妙高市より聞き取り

町内会の自主的な除雪パトロールによる
見守り、助けあいの活動

まち町内会皆さんへ
まち町内会役員各位

平成 18 年 1 月 12 日
まち町内会
会長

とんだ豪雪だ !!
助け合おう身近から
“町内除雪パトロールにご協力を”

今冬は、異常気象・地球温暖化のツケが牙をむき出し豪雪となっています。シベリア寒流が異常な形で吹き出して南下し、日本列島が近年にない大雪に襲われました。
各ご家庭では、遠目雪片付けに大変ご苦労されている事と思います。又、各地では、雪害事故が多発し高齢者のお年寄りが苦しい犠牲と成っています。さて、こうした異常な状況と成っている昨今ですので、町内役員会においても一日も早く対策が必要と、下記の要領で例年行ってきた除雪パトロールを実施する事と決定致しましたので、町内会の皆々様、積極的ご参加をお願い申し上げます。

記

除雪パトロールの実施について

- 1.実施時期 1月22日・29日午前10時～2時間程度
2月5日・12日午前10時～2時間程度
- 2.集合場所 まち自治公民館
- 3.除雪パトロールの内容
公民館、ゴミ集積所、消火栓、高齢者住宅、通学路を重点にパトロールし、除雪を行う。但し、老人宅の住宅は、雪害事故の危険のある時、又は、本人から要望がある時に致します。
- 4.参加範囲
まち町内会全役員(公民館運営委員含む)と自主的ボランティア参加者

以 上

資料：住民向け案内(米沢市社会福祉協議会提供)

地域外からの雪処理の担い手確保・育成と
担い手を受け入れる仕組みづくり

越中・雪かき道場

高齢化が進む豪雪地帯で広域的な支援を受けるため、除雪ボランティアに対して知識習得、研修の場や受け入れ訓練の場を提供するとともに、継続的な都会と地方の体験交流の場となるよう、全国へ除雪ボランティア育成の取り組みを発信します。

- 開催日 平成21年2月13日(金)～14日(土)
- 開催地 ウイングウイング高岡 高岡市福岡阿沢川 高岡文化の森特設開場
- 参加費 無料(別途宿泊費が必要です。)
- 宿泊地 とやま・ふくおか家族旅行村 ロッジ山ほうし
- 実施主体 「ゆきみらい2009in高岡」実行委員会 NPO法人中越防災フロンティア 社団法人日本建設機械化協会
- 後 援 高岡市社会福祉協議会

初級コース (1日5名)
雪かきの基礎を学びます。「雪かき道」(越後流・指山青)に基づく「明暗」の講義を受講したのち、カンジキの履き方、スコップやスノーダンプの扱い方を練習します。雪かき体験やユキカキカルタなどによるレクリエーションも盛り込み、雪に慣れんでもらうことを目的としています。

中級コース (1日5名)
初級コースを修了した方を対象に、主に屋根や除雪に関する技術を学びます。安全にハンゴをかけることから始め、屋根の雪を安全に効率的に除雪する方法を学びます。また、雪櫃(トヨ)や雪櫃の扱い方の講習も予定しています。

上級コース (1日1名) (2日1名) (2日1名) (2日1名) (2日1名)
単車より作業用トラックの雪処理ができるよう、ハイロード(1t以下)の操作技術を学びます。労働安全衛生法(第59号)にもとづく「小型車用建設機械(雪車等)運転業務」の特別教育(実技含む13時間)を含むため、この受講により修了証が授与されます。また、今後は日本建設機械化協会の協力により、ハンドガイド式小型除雪機の操作講習会も行います。

ゆきみらい2009in高岡
～開町400年のまちから～
平成21年2月12日(木)～2月14日(土)開催

TEL:0577-33-1111 FAX:0577-33-1112

資料：雪かき道場ちらし(NPO法人中越防災フロンティア提供)

視点② 安全性を高める

事故が発生したタイミングでの雪害事故防止の呼びかけ

厚別警察署西の里駐在所(TEL011-375-2555) 平成20年2月20日発行

雪下ろし中の 転落死亡事故 発生!!

2月18日、厚別区内において、マンション屋上で雪底を落とそうとした作業員が誤って転落し、死亡するという痛ましい事故が発生しました。
この時期は、屋根の雪下ろし作業中の転落、屋根から落ちた雪の下敷き、除雪機に巻き込まれるなどの事故が危惧されます。

- ◎ 事故を防ぐために、次のことに注意しましょう。
- 屋根の雪や氷柱は早めに下ろしましょう。
- 雪下ろしは転落防止用のロープ等を装着し、屋根の下には見張りを用意しましょう。
- 危険な軒下は歩かない、子ども達を遊ばせないようにしましょう。
- 除雪機を使うときは、周囲の安全を確かめましょう。

資料：駐在所速報（札幌市厚別警察署提供）

駐在所速報 除雪中の事故多発！ 重傷者・死亡者が出ています！

慣れた作業であっても十分に注意しましょう

あつ、あつない！

- ◎ 家族などに知らせてから作業に取りかかりましょう。
- ◎ 一人で屋根に上るのはやめましょう。
- ◎ 命綱を付けて上りましょう。

横手警察署大森駐在所
26-2110

資料：駐在所速報（横手警察署提供）

積雪量、降雪量、最高気温に基づく事故の発生しやすいタイミングでの「雪下ろし・落雪事故防止注意喚起情報」の発信

注意喚起情報「雪下ろし・落雪事故防止注意喚起情報」の発信

(1) 注意喚起情報の内容

(独)防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所の協力による、過去の気象データと人的被害の発生状況の分析結果に基づき、気象状況をもとにしたタイムリーな注意喚起情報を発信し、雪下ろし中の事故や落雪事故の防止をはかる。

(2) 注意喚起情報の発表

県ホームページ(こちら防災やまがた！)への掲載とともに、テレビ、ラジオ放送の活用など、放送事業者や報道機関の協力を得ながら、幅広く県民に情報を発信していく。

(3) 対象地区

山形市及びその周辺、新庄市及びその周辺、米沢市及びその周辺

分析結果に基づく注意喚起情報の発表基準

地域	基準① 積雪深	基準② 降雪量 (過去10日)	基準③ 最高気温
山形	20 cm以上	20 cm以上	-2℃以上
新庄	75 cm以上	15 cm以上	-2℃以上
米沢	45 cm以上	20 cm以上	-2℃以上

山形県より聞き取り

命綱の使い方をわかりやすくまとめた県民向けの雪下ろしガイドブック

屋根の雪下ろしは危険がいっぱい！

安全な 雪下ろしガイド

屋根の雪下ろしは、一人での作業や安全対策を怠ると、大きな事故につながります。

雪下ろし中の事故を防ぐポイントをお教えます!!

山形県

資料：安全な雪下ろしガイド(山形県提供)

安全・安心な冬の暮らしのための 雪下ろし作業8つのポイント！

ポイント1 屋根の雪のゆるみに注意！

- 雪が1日の午後は特に注意しましょう。
- 屋根がけがきつてくらくくに注意しましょう。

ポイント2 安全な服装で！

- ヘルメットを正しく着用しましょう。
- 雪が飛ばないで動きやすい服装にしましょう。
- 厚手の長靴は履きましょう。
- 足裏の感触が大事です。
- 雪下ろしに1枚半袖のTシャツは危険です。

ポイント3 命綱を使いましょう！

- 転落防止のために命綱を使いましょう。
- 命綱は安全なフルタイムフックを使いましょう。トラロープは必ずかすいので、使わないようにしましょう。
- 命綱を固定するには、専用のアンカーを使う。反対側の壁に固定など、状況に応じて工夫しましょう。
- 命綱を手につく固定するには、安全帯や命綱の付いたものを使いましょう。
- 命綱は正しく結びましょう。
- 命綱は屋根の上でとる長さに調整しましょう。
- 命綱は正しく使用しないと、空に飛散です。

● 正しい結び方(命綱)の方法

克雪住宅を設計する際の基準を定めた建築物に関する指導要綱

落雪の様子

図1 (30分) 降雪量(降雪)

図2 (30分) 降雪量(降雪)

図3 (30分) 降雪量(降雪)

図4 (30分) 降雪量(降雪)

図5 (30分) 降雪量(降雪)

図6 (30分) 降雪量(降雪)

図7 (30分) 降雪量(降雪)

図8 (30分) 降雪量(降雪)

図9 (30分) 降雪量(降雪)

図10 (30分) 降雪量(降雪)

図11 (30分) 降雪量(降雪)

図12 (30分) 降雪量(降雪)

図13 (30分) 降雪量(降雪)

図14 (30分) 降雪量(降雪)

図15 (30分) 降雪量(降雪)

図16 (30分) 降雪量(降雪)

図17 (30分) 降雪量(降雪)

図18 (30分) 降雪量(降雪)

図19 (30分) 降雪量(降雪)

図20 (30分) 降雪量(降雪)

図21 (30分) 降雪量(降雪)

図22 (30分) 降雪量(降雪)

図23 (30分) 降雪量(降雪)

図24 (30分) 降雪量(降雪)

図25 (30分) 降雪量(降雪)

図26 (30分) 降雪量(降雪)

図27 (30分) 降雪量(降雪)

図28 (30分) 降雪量(降雪)

図29 (30分) 降雪量(降雪)

図30 (30分) 降雪量(降雪)

図31 (30分) 降雪量(降雪)

図32 (30分) 降雪量(降雪)

図33 (30分) 降雪量(降雪)

図34 (30分) 降雪量(降雪)

図35 (30分) 降雪量(降雪)

図36 (30分) 降雪量(降雪)

図37 (30分) 降雪量(降雪)

図38 (30分) 降雪量(降雪)

図39 (30分) 降雪量(降雪)

図40 (30分) 降雪量(降雪)

図41 (30分) 降雪量(降雪)

図42 (30分) 降雪量(降雪)

図43 (30分) 降雪量(降雪)

図44 (30分) 降雪量(降雪)

図45 (30分) 降雪量(降雪)

図46 (30分) 降雪量(降雪)

図47 (30分) 降雪量(降雪)

図48 (30分) 降雪量(降雪)

図49 (30分) 降雪量(降雪)

図50 (30分) 降雪量(降雪)

図51 (30分) 降雪量(降雪)

図52 (30分) 降雪量(降雪)

図53 (30分) 降雪量(降雪)

図54 (30分) 降雪量(降雪)

図55 (30分) 降雪量(降雪)

図56 (30分) 降雪量(降雪)

図57 (30分) 降雪量(降雪)

図58 (30分) 降雪量(降雪)

図59 (30分) 降雪量(降雪)

図60 (30分) 降雪量(降雪)

図61 (30分) 降雪量(降雪)

図62 (30分) 降雪量(降雪)

図63 (30分) 降雪量(降雪)

図64 (30分) 降雪量(降雪)

図65 (30分) 降雪量(降雪)

図66 (30分) 降雪量(降雪)

図67 (30分) 降雪量(降雪)

図68 (30分) 降雪量(降雪)

図69 (30分) 降雪量(降雪)

図70 (30分) 降雪量(降雪)

図71 (30分) 降雪量(降雪)

図72 (30分) 降雪量(降雪)

図73 (30分) 降雪量(降雪)

図74 (30分) 降雪量(降雪)

図75 (30分) 降雪量(降雪)

図76 (30分) 降雪量(降雪)

図77 (30分) 降雪量(降雪)

図78 (30分) 降雪量(降雪)

図79 (30分) 降雪量(降雪)

図80 (30分) 降雪量(降雪)

図81 (30分) 降雪量(降雪)

図82 (30分) 降雪量(降雪)

図83 (30分) 降雪量(降雪)

図84 (30分) 降雪量(降雪)

図85 (30分) 降雪量(降雪)

図86 (30分) 降雪量(降雪)

図87 (30分) 降雪量(降雪)

図88 (30分) 降雪量(降雪)

図89 (30分) 降雪量(降雪)

図90 (30分) 降雪量(降雪)

図91 (30分) 降雪量(降雪)

図92 (30分) 降雪量(降雪)

図93 (30分) 降雪量(降雪)

図94 (30分) 降雪量(降雪)

図95 (30分) 降雪量(降雪)

図96 (30分) 降雪量(降雪)

図97 (30分) 降雪量(降雪)

図98 (30分) 降雪量(降雪)

図99 (30分) 降雪量(降雪)

図100 (30分) 降雪量(降雪)

図101 (30分) 降雪量(降雪)

図102 (30分) 降雪量(降雪)

図103 (30分) 降雪量(降雪)

図104 (30分) 降雪量(降雪)

図105 (30分) 降雪量(降雪)

図106 (30分) 降雪量(降雪)

図107 (30分) 降雪量(降雪)

図108 (30分) 降雪量(降雪)

図109 (30分) 降雪量(降雪)

図110 (30分) 降雪量(降雪)

図111 (30分) 降雪量(降雪)

図112 (30分) 降雪量(降雪)

図113 (30分) 降雪量(降雪)

図114 (30分) 降雪量(降雪)

図115 (30分) 降雪量(降雪)

図116 (30分) 降雪量(降雪)

図117 (30分) 降雪量(降雪)

図118 (30分) 降雪量(降雪)

図119 (30分) 降雪量(降雪)

図120 (30分) 降雪量(降雪)

図121 (30分) 降雪量(降雪)

図122 (30分) 降雪量(降雪)

図123 (30分) 降雪量(降雪)

図124 (30分) 降雪量(降雪)

図125 (30分) 降雪量(降雪)

図126 (30分) 降雪量(降雪)

図127 (30分) 降雪量(降雪)

図128 (30分) 降雪量(降雪)

図129 (30分) 降雪量(降雪)

図130 (30分) 降雪量(降雪)

図131 (30分) 降雪量(降雪)

図132 (30分) 降雪量(降雪)

図133 (30分) 降雪量(降雪)

図134 (30分) 降雪量(降雪)

図135 (30分) 降雪量(降雪)

図136 (30分) 降雪量(降雪)

図137 (30分) 降雪量(降雪)

図138 (30分) 降雪量(降雪)

図139 (30分) 降雪量(降雪)

図140 (30分) 降雪量(降雪)

図141 (30分) 降雪量(降雪)

図142 (30分) 降雪量(降雪)

図143 (30分) 降雪量(降雪)

図144 (30分) 降雪量(降雪)

図145 (30分) 降雪量(降雪)

図146 (30分) 降雪量(降雪)

図147 (30分) 降雪量(降雪)

図148 (30分) 降雪量(降雪)

図149 (30分) 降雪量(降雪)

図150 (30分) 降雪量(降雪)

図151 (30分) 降雪量(降雪)

図152 (30分) 降雪量(降雪)

図153 (30分) 降雪量(降雪)

図154 (30分) 降雪量(降雪)

図155 (30分) 降雪量(降雪)

図156 (30分) 降雪量(降雪)

図157 (30分) 降雪量(降雪)

図158 (30分) 降雪量(降雪)

図159 (30分) 降雪量(降雪)

図160 (30分) 降雪量(降雪)

図161 (30分) 降雪量(降雪)

図162 (30分) 降雪量(降雪)

図163 (30分) 降雪量(降雪)

図164 (30分) 降雪量(降雪)

図165 (30分) 降雪量(降雪)

図166 (30分) 降雪量(降雪)

図167 (30分) 降雪量(降雪)

図168 (30分) 降雪量(降雪)

図169 (30分) 降雪量(降雪)

図170 (30分) 降雪量(降雪)

図171 (30分) 降雪量(降雪)

図172 (30分) 降雪量(降雪)

図173 (30分) 降雪量(降雪)

図174 (30分) 降雪量(降雪)

図175 (30分) 降雪量(降雪)

図176 (30分) 降雪量(降雪)

図177 (30分) 降雪量(降雪)

図178 (30分) 降雪量(降雪)

図179 (30分) 降雪量(降雪)

図180 (30分) 降雪量(降雪)

図181 (30分) 降雪量(降雪)

図182 (30分) 降雪量(降雪)

図183 (30分) 降雪量(降雪)

図184 (30分) 降雪量(降雪)

図185 (30分) 降雪量(降雪)

図186 (30分) 降雪量(降雪)

図187 (30分) 降雪量(降雪)

図188 (30分) 降雪量(降雪)

図189 (30分) 降雪量(降雪)

図190 (30分) 降雪量(降雪)

図191 (30分) 降雪量(降雪)

図192 (30分) 降雪量(降雪)

図193 (30分) 降雪量(降雪)

図194 (30分) 降雪量(降雪)

図195 (30分) 降雪量(降雪)

図196 (30分) 降雪量(降雪)

図197 (30分) 降雪量(降雪)

図198 (30分) 降雪量(降雪)

図199 (30分) 降雪量(降雪)

図200 (30分) 降雪量(降雪)

図201 (30分) 降雪量(降雪)

図202 (30分) 降雪量(降雪)

図203 (30分) 降雪量(降雪)

図204 (30分) 降雪量(降雪)

図205 (30分) 降雪量(降雪)

図206 (30分) 降雪量(降雪)

図207 (30分) 降雪量(降雪)

図208 (30分) 降雪量(降雪)

図209 (30分) 降雪量(降雪)

図210 (30分) 降雪量(降雪)

図211 (30分) 降雪量(降雪)

図212 (30分) 降雪量(降雪)

図213 (30分) 降雪量(降雪)

図214 (30分) 降雪量(降雪)

図215 (30分) 降雪量(降雪)

図216 (30分) 降雪量(降雪)

図217 (30分) 降雪量(降雪)

図218 (30分) 降雪量(降雪)

図219 (30分) 降雪量(降雪)

図220 (30分) 降雪量(降雪)

図221 (30分) 降雪量(降雪)

図222 (30分) 降雪量(降雪)

図223 (30分) 降雪量(降雪)

図224 (30分) 降雪量(降雪)

図225 (30分) 降雪量(降雪)

図226 (30分) 降雪量(降雪)

図227 (30分) 降雪量(降雪)

図228 (30分) 降雪量(降雪)

図229 (30分) 降雪量(降雪)

図230 (30分) 降雪量(降雪)

図231 (30分) 降雪量(降雪)

図232 (30分) 降雪量(降雪)

図233 (30分) 降雪量(降雪)

図234 (30分) 降雪量(降雪)

図235 (30分) 降雪量(降雪)

図236 (30分) 降雪量(降雪)

図237 (30分) 降雪量(降雪)

図238 (30分) 降雪量(降雪)

図239 (30分) 降雪量(降雪)

図240 (30分) 降雪量(降雪)

図241 (30分) 降雪量(降雪)

図242 (30分) 降雪量(降雪)

図243 (30分) 降雪量(降雪)

図244 (30分) 降雪量(降雪)

図245 (30分) 降雪量(降雪)

図246 (30分) 降雪量(降雪)

図247 (30分) 降雪量(降雪)

図248 (30分) 降雪量(降雪)

図249 (30分) 降雪量(降雪)

図250 (30分) 降雪量(降雪)

図251 (30分) 降雪量(降雪)

図252 (30分) 降雪量(降雪)

図253 (30分) 降雪量(降雪)

図254 (30分) 降雪量(降雪)

図255 (30分) 降雪量(降雪)

図256 (30分) 降雪量(降雪)

図257 (30分) 降雪量(降雪)

図258 (30分) 降雪量(降雪)

図259 (30分) 降雪量(降雪)

図260 (30分) 降雪量(降雪)

図261 (30分) 降雪量(降雪)

図262 (30分) 降雪量(降雪)

図263 (30分) 降雪量(降雪)

図264 (30分) 降雪量(降雪)

図265 (30分) 降雪量(降雪)

図266 (30分) 降雪量(降雪)

図267 (30分) 降雪量(降雪)

図268 (30分) 降雪量(降雪)

図269 (30分) 降雪量(降雪)

図270 (30分) 降雪量(降雪)

図271 (30分) 降雪量(降雪)

図272 (30分) 降雪量(降雪)

図273 (30分) 降雪量(降雪)

図274 (30分) 降雪量(降雪)

図275 (30分) 降雪量(降雪)

図276 (30分) 降雪量(降雪)

図277 (30分) 降雪量(降雪)

図278 (30分) 降雪量(降雪)

図279 (30分) 降雪量(降雪)

図280 (30分) 降雪量(降雪)

図281 (30分) 降雪量(降雪)

図282 (30分) 降雪量(降雪)

図283 (30分) 降雪量(降雪)

図284 (30分) 降雪量(降雪)

図285 (30分) 降雪量(降雪)

図286 (30分) 降雪量(降雪)

図287 (30分) 降雪量(降雪)

図288 (30分) 降雪量(降雪)

図289 (30分) 降雪量(降雪)

図290 (30分) 降雪量(降雪)

図291 (30分) 降雪量(降雪)

図292 (30分) 降雪量(降雪)

図293 (30分) 降雪量(降雪)

図294 (30分) 降雪量(降雪)

図295 (30分) 降雪量(降雪)

図296 (30分) 降雪量(降雪)

図297 (30分) 降雪量(降雪)

図298 (30分) 降雪量(降雪)

図299 (30分) 降雪量(降雪)

図300 (30分) 降雪量(降雪)

図301 (30分) 降雪量(降雪)

図302 (30分) 降雪量(降雪)

図303 (30分) 降雪量(降雪)

図304 (30分) 降雪量(降雪)

図305 (30分) 降雪量(降雪)

図306 (30分) 降雪量(降雪)

図307 (30分) 降雪量(降雪)

図308 (30分) 降雪量(降雪)

図309 (30分) 降雪量(降雪)

図310 (30分) 降雪量(降雪)

図311 (30分) 降雪量(降雪)

図312 (30分) 降雪量(降雪)

図313 (30分) 降雪量(降雪)

図314 (30分) 降雪量(降雪)

図315 (30分) 降雪量(降雪)

図316 (30分) 降雪量(降雪)

図317 (30分) 降雪量(降雪)

図318 (30分) 降雪量(降雪)

図319 (30分) 降雪量(降雪)

図320 (30分) 降雪量(降雪)

図321 (30分) 降雪量(降雪)

図322 (30分) 降雪量(降雪)

図323 (30分) 降雪量(降雪)

図324 (30分) 降雪量(降雪)

図325 (30分) 降雪量(降雪)

図326 (30分) 降雪量(降雪)

図327 (30分) 降雪量(降雪)

図328 (30分) 降雪量(降雪)

図329 (30分) 降雪量(降雪)

図330 (30分) 降雪量(降雪)

図331 (30分) 降雪量(降雪)

図332 (30分) 降雪量(降雪)

図333 (30分) 降雪量(降雪)

図334 (30分) 降雪量(降雪)

図335 (30分) 降雪量(降雪)

図336 (30分) 降雪量(降雪)

図337 (30分) 降雪量(降雪)

図338 (30分) 降雪量(降雪)

図339 (30分) 降雪量(降雪)

図340 (30分) 降雪量(降雪)

図341 (30分) 降雪量(降雪)

図342 (30分) 降雪量(降雪)

図343 (30分) 降雪量(降雪)

図344 (30分) 降雪量(降雪)

図345 (30分) 降雪量(降雪)

図346 (30分) 降雪量(降雪)

図347 (30分) 降雪量(降雪)

図348 (30分) 降雪量(降雪)

図349 (30分) 降雪量(降雪)

図350 (30分) 降雪量(降雪)

図351 (30分) 降雪量(降雪)

図352 (30分) 降雪量(降雪)

図353 (30分) 降雪量(降雪)

図354 (30分) 降雪量(降雪)

図355 (30分) 降雪量(降雪)

図356 (30分) 降雪量(降雪)

図357 (30分) 降雪量(降雪)

図358 (30分) 降雪量(降雪)

図359 (30分) 降雪量(降雪)

図360 (30分) 降雪量(降雪)

図361 (30分) 降雪量(降雪)

図362 (30分) 降雪量(降雪)

図363 (30分) 降雪量(降雪)

図364 (30分) 降雪量(降雪)

図365 (30分) 降雪量(降雪)

図366 (30分) 降雪量(降雪)

図367 (30分) 降雪量(降雪)

図368 (30分) 降雪量(降雪)

図369 (30分) 降雪量(降雪)

図370 (30分) 降雪量(降雪)

図371 (30分) 降雪量(降雪)

図372 (30分) 降雪量(降雪)

図373 (30分) 降雪量(降雪)

図374 (30分) 降雪量(降雪)

図375 (30分) 降雪量(降雪)

図376 (30分) 降雪量(降雪)

図377 (30分) 降雪量(降雪)

図378 (30分) 降雪量(降雪)

図379 (30分) 降雪量(降雪)

図380 (30分) 降雪量(降雪)

図381 (30分) 降雪量(降雪)

図382 (30分) 降雪量(降雪)

図383 (30分) 降雪量(降雪)

図384 (30分) 降雪量(降雪)

図385 (30分) 降雪量(降雪)

図386 (30分) 降雪量(降雪)

図387 (30分) 降雪量(降雪)

図388 (30分) 降雪量(降雪)

図389 (30分) 降雪量(降雪)

図390 (30分) 降雪量(降雪)

図391 (30分) 降雪量(降雪)

図392 (30分) 降雪量(降雪)

図393 (30分) 降雪量(降雪)

図394 (30分) 降雪量(降雪)

図395 (30分) 降雪量(降雪)

図396 (30分) 降雪量(降雪)

図397 (30分) 降雪量(降雪)

図398 (30分) 降雪量(降雪)

図399 (30分) 降雪量(降雪)

図400 (30分) 降雪量(降雪)

図401 (30分) 降雪量(降雪)

図402 (30分) 降雪量(降雪)

図403 (30分) 降雪量(降雪)

図404 (30分) 降雪量(降雪)

図405 (30分) 降雪量(降雪)

図406 (30分) 降雪量(降雪)

図407 (30分) 降雪量(降雪)

図408 (30分) 降雪量(降雪)

図409 (30分) 降雪量(降雪)

図410 (30分) 降雪量(降雪)

図411 (30分) 降雪量(降雪)

図412 (30分) 降雪量(降雪)

図413 (30分) 降雪量(降雪)

図414 (30分) 降雪量(降雪)

図415 (30分) 降雪量(降雪)

図416 (30分) 降雪量(降雪)

図417 (30分) 降雪量(降雪)

図418 (30分) 降雪量(降雪)

図419 (30分) 降雪量(降雪)

図420 (30分) 降雪量(降雪)

図421 (30分) 降雪量(降雪)

図422 (30分) 降雪量(降雪)

図423 (30分) 降雪量(降雪)

図424 (30分) 降雪量(降雪)

図425 (30分) 降雪量(降雪)

図426 (30分) 降雪量(降雪)

図427 (30分) 降雪量(降雪)

図428 (30分) 降雪量(降雪)

図429 (30分) 降雪量(降雪)

図430 (30分) 降雪量(降雪)

図431 (30分) 降雪量(降雪)

図432 (30分) 降雪量(降雪)

図433 (30分) 降雪量(降雪)

図434 (30分) 降雪量(降雪)

図435 (30分) 降雪量(降雪)

図436 (30分) 降雪量(降雪)

図437 (30分) 降雪量(降雪)

図438 (30分) 降雪量(降雪)

図439 (30分) 降雪量(降雪)

図440 (30分) 降雪量(降雪)

図441 (30分) 降雪量(降雪)

図442 (30分) 降雪量(降雪)

図443 (30分) 降雪量(降雪)

図444 (30分) 降雪量(降雪)

図445 (30分) 降雪量(降雪)

図446 (30分) 降雪量(降雪)

図447 (30分) 降雪量(降雪)

図448 (30分) 降雪量(降雪)

図449 (30分) 降雪量(降雪)

図450 (30分) 降雪量(降雪)

図451 (30分) 降雪量(降雪)

図452 (30分) 降雪量(降雪)

図453 (30分) 降雪量(降雪)

図454 (30分) 降雪量(降雪)

図455 (30分) 降雪量(降雪)

図456 (30分) 降雪量(降雪)

図457 (30分) 降雪量(降雪)

図458 (30分) 降雪量(降雪)

図459 (30分) 降雪量(降雪)

図460 (30分) 降雪量(降雪)

図461 (30分) 降雪量(降雪)

図462 (30分) 降雪量(降雪)

図463 (30分) 降雪量(降雪)

図464 (30分) 降雪量(降雪)

図465 (30分) 降雪量(降雪)

図466 (30分) 降雪量(降雪)

図467 (30分) 降雪量(降雪)

図468 (30分) 降雪量(降雪)

図469 (30分) 降雪量(降雪)

図470 (30分) 降雪量(降雪)

図471 (30分) 降雪量(降雪)

図472 (30分) 降雪量(降雪)

図473 (30分) 降雪量(降雪)

図474 (30分) 降雪量(降雪)

図475 (30分) 降雪量(降雪)

図476 (30分) 降雪量(降雪)

図477 (30分) 降雪量(降雪)

図478 (30分) 降雪量(降雪)

図479 (30分) 降雪量(降雪)

図480 (30分) 降雪量(降雪)

図481 (30分) 降雪量(降雪)

図482 (30分) 降雪量(降雪)

図483 (30分) 降雪量(降雪)

図484 (30分) 降雪量(降雪)

図485 (30分) 降雪量(降雪)

図486 (30分) 降雪量(降雪)

図487 (30分) 降雪量(降雪)

図488 (30分) 降雪量(降雪)

図489 (30分) 降雪量(降雪)

図490 (30分) 降雪量(降雪)

図491 (30分) 降雪量(降雪)

図492 (30分) 降雪量(降雪)

図493 (30分) 降雪量(降雪)

図494 (30分) 降雪量(降雪)

図495 (30分) 降雪量(降雪)

図496 (30分) 降雪量(降雪)

図497 (30分) 降雪量(降雪)

図498 (30分) 降雪量(降雪)

図499 (30分) 降雪量(降雪)

図500 (30分) 降雪量(降雪)

図501 (30分) 降雪量(降雪)

図502 (30分) 降雪量(降雪)

視点③ 被害の程度を軽減

除雪済みの硬い地面の危険性を周知



資料:「屋根の雪下ろし3つの用心」チラシ(北陸地方豪雪対策検討会)

フェールセーフの視点を周知

キーワードは「フェールセーフ」

- 「もしも滑って転んだら…」と、転んでも転落しないように意識することが大切です。
- 常に、屋根の端を確認。雪庇を踏み抜くと転落します。
- 屋根にかかる荷重は数10トン。バランスに配慮した手順で下ろしてゆきます。

作業編

第六章 屋根の雪を下ろす その1 雪下ろしの進め方

キーワードは「フェールセーフ」

- 「もしも滑って転んだら…」と、転んでも転落しないように意識することが大切です。
- 常に、屋根の端を確認。雪庇を踏み抜くと転落します。
- 屋根にかかる荷重は数10トン。バランスに配慮した手順で下ろしてゆきます。

雪下ろしの手順

表側に落ちる場合

- ① 荷重バランスを考えた手順
- ② 大勢で同時に進める手順

軒先に落ちる場合

- ① 軒先は多めに積雪を積みまわろう。

下ろす先を工夫すると雪が溜ります。

- 家からなるべく遠く、玄関・トイレ・ガラス扉があるところには、なるべく下ろさないように。
- 勾配タンク周辺・フロア・ガス配管・煙突の周辺・給排水口の周辺など屋外に設置した衛生設備などの周辺には、なるべく下ろさない。
- 上からは見えにくいので、下にいる人に確認してもらいましょう。

目的別 屋根の種類

- カワラ屋根**
 - 滑りにくい。スコップやスノーダンプで雪つけないよう屋根の上の積雪をある程度(10~15cm)残すこと。
- トタン屋根**
 - 滑りやすい。安全のために屋根の上の積雪を多めに(20~30cm)残すこと。
- 平屋根**
 - 雪が落ちることはないが、屋根の端がわりわりの多い。
 - パラペット、手すりなど付帯物が多い。
 - くれぐれも注意。

雪かき道 越後流 指南書

虎ノ巻

雪かきの極意 伝授します!

「雪かき道 越後流 指南書」編集委員会
平成19年2月

資料:雪かき道越後流指南書 (NPO法人中越防災フロンティア提供)

視点④ 作業から解放

要援護世帯を支援 ー除雪の援助を受けたい人と援助を行いたい人の相互援助活動の支援

旭川市福祉除雪サービスのご案内

雪でお困りの方に
除雪のサービスを行います
雪のにおいに温もりをそえて



スノーサポート隊募集中

除雪のお手伝いしてみませんか
※スノーサポート隊（除雪活動に参加する方）
除雪活動ができる個人またはグループ（団体、事業所企業など市民のみ）の協力をお待ちしております。

詳しくは次のページをご覧ください。

福祉除雪サービスとは

福祉除雪サービス事業は、冬期間も安心して暮らせる市民生活を実現して、地域において除雪の援助を受けたい人と、援助を行いたい人により、地域の相互援助活動を支援します。

福祉除雪サービスのしくみ



依頼会員 → ①利用申込 → センターアドバイザー → ②担当希望紹介 → 提供会員 スノーサポート隊 → ③登録申込 → 提供会員 スノーサポート隊 → ④除雪活動 → 依頼会員

センターから、提供会員（スノーサポート隊）を紹介し、会員間で顔合わせをしていただきます。

このサービスを利用することができる方

以下のいずれかに該当する方で、扶養義務者（母子、娘等）による除雪が困難な世帯。

- ＜高齢者世帯＞ おおむね75歳以上の高齢者世帯で自力で除雪をすることが出来ない（身体的な理由等）世帯。
- ＜身体障害者世帯＞ 身体障害者手帳1,2級の方（重身体障害者）
- ＜母子世帯＞ 身体等虚弱な母子世帯

資料：旭川市福祉除雪サービスの案内パンフレット（旭川市社会福祉協議会提供）

要援護世帯を支援 ー地域の中高生も参加できる除雪ボランティア隊の設置、活動の仕組みづくり（1,000人以上の登録者）

“雪の心配ご無用” 私たちにお任せ下さい！

除雪ボランティア隊



社会福祉法人
湯沢市社会福祉協議会
〒012-0815 湯沢市吉館町4番5号 TEL:0183(73)8696

- 参加者数**
【事業所、団体から】17 団体 278名
【中学校、高校から】7中学校・2高校・17高等学校
合計1,045名（平成19年2月13日現在）
- 活動日**
基本的に、日の届かない雪が緊急の依頼については、対応できるボランティアがいる場合変更することもあります。
- 用具**
社会福祉協議会でスノーダンプやスコップがありますのでボランティア活動要請の際、必要な備品お申し付けください。
- ケガなどの保証について**
ボランティア活動中やボランティアに向かう途中、帰る途中に事故やケガなどに対応するために「除雪ボランティア隊」参加者は全員、当社協会でボランティア保険に加入致します。



資料：湯沢市除雪ボランティア隊パンフレット（湯沢市社会福祉協議会提供）

克雪住宅・宅地内消雪施設の整備に対する費用補助

克雪住宅・宅地内消雪施設の補助制度交付案内

平成20年度の克雪住宅・宅地内消雪設備の補助申請の受付を開始します。
克雪住宅（壁・ガラス・軒等を使用した融雪式または融雪式）、宅地内消雪設備の設置（地盤沈下地域のみ）が対象となります。

事業名	克雪すまいづくり支援事業補助金	宅地内消雪設備設置促進事業補助金
対象となる世帯	湯沢市に居住する者または居住の届出している者が、南魚沼市に克雪住宅を新築、増築、取壊し及び購入、または宅地内消雪設備を設置する世帯。	湯沢市に居住する者または居住の届出している者が、南魚沼市に克雪住宅を新築、増築、取壊し及び購入、または宅地内消雪設備を設置する世帯。
申請期間	平成20年11月30日まで （申請開始：平成20年11月1日）	平成20年度から平成21年度は10月31日まで （申請開始：平成20年10月1日）
補助対象工事費	【上限250万円】	宅地内消雪設備設置工事費 【上限105万円】
補助率及び補助金の額	補助対象工事費の17.6%（千円未満は切捨て） 【限度額4.4万円】	補助対象工事費の15%（千円未満は切捨て） 【限度額15万7千円】
補助対象地域	市内全域	地盤沈下区域のみ
対象戸数	30戸	10戸

＜申込方法＞
○受付 平成20年4月3日（水）より随時前払（未交付3期）で受け付けます。
○工事申請前に必要書類を揃えてから申請してください。
○本金は振り込まず、申請書に提出した領収書に基づき、交付をします。
○提出書類の申請書は、都市計画課（本庁舎）、大和市民センター、塩川市民センターにあります。
○申請書 案内図 工事見積書 納税証明書 工事計画図 履行方式等資料（カタログ等）
○克雪住宅 建築確認済書の写し（新築・増築時） 建築確認取壊取替証明書（取壊し） 立地照会
その他必要書類（下記に該当する場合は、提出してください）
○申請書は、確定申告書の写し
○利用住宅は、早業地区に全棟設置と住居必須を記入（住居部分に専断）
○一部克雪住宅は、屋敷の周囲に全棟設置と取替取壊しを記入

○注意事項
● 写し（設計書、工事中完成）は申請書に必要となりますので、忘れずに提出してください。
● 一部克雪住宅の場合は、本屋を含む屋根部分の設置が5分の3以上となります。
● 併用住宅の場合は、併用部分が2分の3以上となります。
● 簡易式、霜雪溜式、地下水を利用した融雪式は対象外となります。
● 湯沢市に克雪住宅の補助を受けた住宅は対象外となります。
● 塩川市に居住する世帯は、申請期間中の申請は受け付けません。
● 申請書類に、一部情報以上の管理を受けた方は、就労住宅宅電化対策事業（借入金型）の補助金をご利用ください。

○対象地域
● 写し（設計書、工事中完成）は申請書に必要となりますので、忘れずに提出してください。
● 一部克雪住宅の場合は、本屋を含む屋根部分の設置が5分の3以上となります。
● 併用住宅の場合は、併用部分が2分の3以上となります。
● 簡易式、霜雪溜式、地下水を利用した融雪式は対象外となります。
● 湯沢市に克雪住宅の補助を受けた住宅は対象外となります。
● 塩川市に居住する世帯は、申請期間中の申請は受け付けません。
● 申請書類に、一部情報以上の管理を受けた方は、就労住宅宅電化対策事業（借入金型）の補助金をご利用ください。

＜申込・問い合わせ＞ 南魚沼市役所（本庁舎） 都市計画課 施設課 TEL:773-6662

資料：克雪住宅・宅地内消雪設備補助制度の案内（南魚沼市提供）

十日町市克雪住宅環境整備支援事業（克雪住宅協同整備事業）実施要綱

平成17年4月1日
告示第●号

（趣旨）
第1条 克雪住宅協同整備事業を行う地区内で、克雪住宅の整備を行う者に対し、予算の範囲内において補助金を交付するものとし、その交付に關しては十日町市補助金交付規則（平成17年十日町市規則第64号）に定めるもののほか、この告示に定めるところによる。

（目的）
第2条 この事業は、克雪住宅特別業法（昭和37年法律第73号）第2条第1項の規定により指定された特別克雪地区において、克雪住宅の集団的促進と雪下ろしに伴う交通障害の解消並びに住民の経済的負担の軽減と危険防止を図るとともに快適な住環境の改善を旨とする。

（定義）
第3条 この告示において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- 十日町市克雪住宅環境整備支援事業 新潟県民克雪住宅環境整備支援事業及びこの告示で定めるところに従って行われる克雪住宅協同整備事業をいう。
- 克雪住宅協同整備事業地区 町内会等の一定のコミュニティーを形成し、整備方針及び除雪計画を策定した地区で計画の具体的実施に向けた取組みが認められた地区として、市長が指定した地区（以下「事業地区」という。）をいう。
- 事業地区整備方針 この告示に基づき、事業地区整備に関する基本方針等を定めている指針をいう。
- 事業地区除雪計画 事業地区内の住民を対象とするコミュニティー確保のため、克雪住宅の集団的整備事業や除雪活動等について定める計画をいう。
- 克雪住宅 自ら住居し、又は所有する一戸建の住宅（併用住宅を含む。）並びに共同住宅で別荘兼1棟に上乗せするものをいう。
- 克雪住宅の整備 克雪住宅の新築、増築、改築及び改良をいい、原則として床下及び壁面による地下水管・浴室施設で市長が適当と認めるものを設置したものでなければならない。

資料：克雪住宅環境整備支援事業実施要綱（十日町市提供）

(参考) 雪害以外に関する事故防止

警察、道路管理者(国、県)が連携した冬シーズン前の交通事故防止の注意喚起

冬タイヤは早めの装着を!

慣れた道が、恐怖の道になる前に!

雪道のドライバーなら、冬道の怖さ、知っていますよね。11月に入ると雪はいつ降るのかわかりません。あなたとみんなの安全のために。

過去10年間で最も早い初雪日と積雪日

年	1年	2年	3年
平成14年	11月2日	11月12日	11月34日
平成15年	11月2日	11月13日	11月26日

11月は雪の赤信号!

資料: 冬タイヤ装着運動チラシ (東北地方整備局 湯沢・秋田・能代河川国道事務所、秋田県、秋田県警察本部など)

雪みちでの転倒事故防止に向けた総合的な取組・情報発信

転ばないコツ 札幌発! 雪みちを安全・快適に歩くための総合情報サイト

ただいまの札幌の気象情報
2008年12月18日 木曜日 12時現在
気温: 8度
風向: 北北西 風速: 4m/s
降水量: 0mm 積雪深: 0cm

What's New

- 2008.12/16 コラムvol.40を更新しました。
- 2008.12/8 雪みちウォーキングマップができました!
- 2008.12/8 コラムvol.39を更新しました。
- 2008.11/5 コラム Vol.38 を更新しました。
- 2008.10/16 コラム Vol.37 を更新しました。

今年こそは しるばん

つるつる路面を安心して歩くための心得!

ひと冬に、1,000人以上が救急搬送されることも!

札幌市内では、平成9年から平成19年の11年間、もっとも多い年で1,009人が転倒事故で救急搬送されました。この搬送された人は、雪みちで転んでいる人の氷山の一角でしかないと思われます。また、年齢が高くなるほど重傷を負う危険性が高くなるという調査結果も出ています。

【雪みち転倒による救急搬送者数の推移】
(注: 平成9年度～平成19年度(12月～3月))

年度	H9	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18
人数	648	800	748	728	816	827	890	811	1009	668	879

さっぽろウインターライフ推進協議会

歩幅でそろそろ ⑧ 急がず、焦らず、余裕を持って歩く

ひたすら歩かずに、凍った雪が積もったように、急いでいる時は忘れがちに、時間を余裕を持って、急がず、焦らず歩くようにしましょう。

滑りやすい交差点、歩道を歩く時に

10分前には遅くかな

資料: 「転ばないコツ 札幌発! 雪みちを安全・快適に歩くための総合情報サイト」 (さっぽろウインターライフ推進協議会 ホームページより引用)

5. 個別被災事例 調査項目

① 第一次ヒアリング項目（関係機関）

1. 基礎項目（各原因共通）

- i) 被災者情報
 - 住所（地区）
 - 職業
 - 世帯構成
 - 健康状態
- ii) 事故の状況
 - 発生時刻
 - 事故発生場所
 - 被災時の人数
 - 一緒にいた人
 - 事故の概要
 - 事故の原因
- iii) 発見時の様子
 - 発見者
 - 発見時刻
 - 発見時の犠牲者の状況
- iv) 天候・積雪
 - 事故時の天候
 - 積雪の状況
- v) 望まれる対策
 - 事故回避のために望まれる対策

2. 事故原因別の補足項目

- i) 屋根からの転落（除雪作業中）
 - シーズンで何回目の雪下ろしか
 - 屋根、屋根の下、家屋周辺の積雪状況
 - 被災者の装備
 - 被災者の日頃の除雪作業の状況
 - 被災者の除雪作業に対する慣れ
 - 家・屋根の構造、転落防止対策の有無
- ii) はしごからの転落（上記 i の項目に加え）
 - はしごの種類、はしごの立てかけ方、場所
- iii) 屋根からの落雪
 - 普段の屋根からの落雪の状況
 - 被災者が屋根の下にいた理由
 - 家・屋根の構造
 - 屋根からの落雪防止対策の有無
- iv) 水路等への転落
 - 被災時の水路等の状況
 - 水路等周辺の積雪状況
- v) 除雪機による事故（撒き込み等）
 - 使用していた除雪機のタイプ（製造年）
 - 安全装置の有無
 - 作業者の除雪機運転の慣れ

②第二次ヒアリング項目(被災者本人・家族)

1. 基礎項目(共通)

- i) 被災者について
 - 住所(地区)
 - 職業
 - 世帯構成・人数(被災当時)
 - 健康状態
- ii) 事故の内容について
 - 発生日・時刻
 - 作業開始時刻
 - 発生場所
 - 被災時の天気
 - 被災時の履物、服装、被り物
 - 被災時の人数
 - 一緒にいた人
 - 発見した人
 - 発見時刻
 - 被害の状況
 - 事故の状況、原因
 - 事故防止の対策
 - 今後望まれる対策
- iii) 被災者の日常の除雪作業について
 - 屋根の雪下ろし
 - 住宅周りの除雪
 - 日頃の除雪の苦勞
 - 他に経験した雪の事故 ヒヤリ・ハット
- iv) 地域コミュニティについて
 - 地域・地区の名称、世帯数(概数)
 - 地域コミュニティ活動
 - 雪処理の共助活動
 - 地域で発生している雪の事故の例
 - 地域共助でできる 雪害防止対策(提案)
 - 地域住民、知人等に自宅の雪処理を依頼する際の心理

2. 事故原因別にみた主な補足項目

- i) 屋根からの転落(はしごからの転落)
 - 昨冬何回目の雪下ろしでの事故か
 - 事故の起きた建物
 - 転落した屋根(階数、屋根のタイプ、材質、傾斜)
 - 転落箇所の雪止め
 - 使用していた道具(スコップ、スノーダンプ、はしご)
 - 命綱
 - 積雪の深さ(屋根、地面)
- ii) 屋根からの落雪
 - 事故の起きた建物
 - 落雪がおきた屋根(階数、屋根のタイプ、材質、傾斜)
 - 落雪箇所の雪止め
 - 使用していた道具(スコップ、スノーダンプ)
 - 積雪の深さ(屋根)
 - 軒下にいた理由
 - これまでの落雪の有無
 - 日頃から落雪に気をつけていたか
- iii) 除雪機による事故
 - 使用していた除雪機
 - 除雪していた場所
 - 積雪の深さ(地面)
 - 除雪機の操作に慣れていたか
 - 運転の注意事項を日頃、守っていたか
 - 購入時に運転方法の説明を受けたか
- iv) 発症
 - 昨冬何回目の雪下ろしでの事故か
 - 事故の起きた建物
 - 作業をしていた屋根(階数、屋根のタイプ、材質)
 - 作業をしていた箇所の雪止め
 - 使用していた道具(スコップ、スノーダンプ)
 - 積雪の深さ(屋根)